

情報処理技術遺産

Information Processing Technology Heritage

2024 年度



情報処理技術遺産

我が国では 1950 年代に初期のコンピュータの開発が始まりました。機械式の計算機ではその歴史はさらに古く 1900 年代初頭にまでさかのぼることができます。コンピュータの演算回路には当初はリレーや真空管が使用されました。その後、パラメトロンが発明され、それを用いた各種のコンピュータが開発、実用化されました。パラメトロンは我が国独自の技術で、やがてトランジスタが普及するまで、日本においてのみ花咲いたユニークな技術です。コンピュータのトランジスタ化においても我が国は欧米をリードし海外の展示会などに出品して、話題になりました。

このような先人達の苦労や独創的な研究・開発が、現在の我が国の情報処理技術の基盤を形成してきたことができるでしょう。ところが、それらの貴重な遺産は大部分が廃棄され、存在していません。もちろん、保存にご努力いただいている博物館や組織・企業がありますが、それだけに依存しては十分といえないのが現状です。

そこで、まだわずかに残っている貴重な遺産を世の中にひろく知ってもらい、研究や教育の材料として活用いただけるようにするとともに、保存努力をされている人や組織に敬意を表する意味から情報処理学会では情報処理技術遺産の認定制度を作りました。また、多くの貴重な遺産を保存・展示されている組織・施設を情報処理学会の分散コンピュータ博物館として認定させていただくことにしました。

このパンフレットにはこれらの情報処理技術遺産と分散コンピュータ博物館を掲載しておりますが、認定のための調査は継続しており、今後も追加されます。

多くの方々に関心をもっていただければ幸いです。

2025 年 3 月 14 日

一般社団法人情報処理学会 歴史特別委員会

委員長 橋爪宏達

情報処理技術遺産認定基準

先人の努力の結晶である情報処理技術関連の歴史的文物を将来に長く保存し、次世代人の学ぶべきとして伝えることを目的に「情報処理技術遺産」を情報処理学会が認定するものである。

【認定指針】

情報処理技術の発展の歴史を示す具体的事物・資料であって、以下のいずれかと認められるものを認定する。

1) 技術史的成果・製品

- その時代において独創性または新規性が著しかったもの
- その時代において性能が格段に優れていたもの
- 情報処理技術の発展過程において一時代を画したもの
- 新たな産業分野の創造に寄与したもの
- 技術的波及効果の大きかったもの
- 製造技術上特筆すべき工夫があったもの
- 日本あるいは世界の標準的な技術となったもの
- 日本独自の技術で他国に類を見ないもの
- 最初あるいは現存する最古のもの
- 動態保存されあるいは製造当初の姿をよく留めているもの
- 意匠上特段の創意があるもの
- 情報処理技術の継承を図る上で重要な教育的価値を有するもの

2) 生活、文化、経済、社会に著しく貢献した情報処理技術・システム

- 国民生活の発展、新たな生活様式の創出に顕著に貢献したもの
- 社会、文化と情報処理技術の関わりにおいて重要な事象を示すもの

【認定対象】

- ハードウェアのシステム、装置、基板あるいは部品など
 - ソフトウェアのソースプログラム（プログラムを記録した媒体あるいは印刷したリストやフローチャート）とその操作マニュアルなど
 - ハードウェア、ソフトウェア、システムなどの研究、開発、実用化に関する記録や成果としてのドキュメント類
- なお
- 通信関係で情報処理と密接な関連のある製品等
 - 外国の製品等で価値が認められるもの
- は認定の対象とすることができる。

【認定条件】

認定に際しては、原則として、対象となる技術遺産の所有者が下記条件に同意していることが必要である。

- 認定の事実を情報処理学会が公表すること
- 認定された技術遺産をできるだけ希望者に公開すること
- 認定された技術遺産の保存に努力すると共に、これを売却や譲渡あるいは廃棄する場合には事前に情報処理学会へ通知すること

【認定基準】

以下の各項に該当し、情報処理学会・歴史特別委員会が価値を認めたものを「情報処理技術遺産」と認定する。

- 上記の認定指針のいずれかに該当するもの
 - 量産製品であっても現存する台数が極めて少ないもの
 - 同様な製品が多数現存する場合は製造年度の古いものか保存状態のよいもの
 - 所有者が認定条件に同意しているもの
- なお
- すでに博物館などに保存・展示してあってもよい
 - 海外に保管されているものも除外しない
 - 所有者が認定遺産と同種のものを、認定遺産と同じと称するのは構わない

【対象とする時代】

認定の対象とする時代に特に制約は設けない。

【認定の取消し】

以下のような場合には認定を取り消すことがある。

- 認定指針にそぐわない事実が判明した場合
- 偽物であることが判明した場合
- 損傷が著しく、遺産の価値がなくなった場合
- 移譲後の新所有者が認定条件に同意しない場合

【分散コンピュータ博物館】

情報処理技術遺産あるいはそれに準ずる歴史的文物を多数収集・保管している組織は「分散コンピュータ博物館」として認定することができる。

認定条件、認定基準、対象とする時代、認定の取消し、などは情報処理技術遺産の認定基準に準ずる。

■ 情報処理技術遺産 認定リスト ■

[2024 年度認定]

情報処理技術遺産

[掲載ページ](#)

SONY NEWS ワークステーション 1

SONY NEWS ワークステーション

1987 年から 1990 年代半ばにかけてソニー社の販売した UNIX ワークステーションである、ビットマップ・ディスプレイをユーザ・インタフェースの軸に置く Xerox ALTO のパーソナルコンピュータ思想によるコンピュータは、70 年代に提示されたものであったが、当時の技術では安価に製造できず、その克服に時間を要した。マイクロプロセッサの性能向上によって、80 年代にワークステーションとしてそれらが市場投入されはじめると、米スタンフォード大学のベンチャーが開発した SUN ワークステーションが標準的製品と見なされるようになった。そのような中、1987 年に、SUN と同等以上の性能で、かつ価格競争力を持つ製品として出現したのが本機である。SONY NEWS はレーザープリンターや CD 入出力装置など周辺機器も充実しており、パークレー版 UNIX を基本とする OS と MIT の X Window ソフトウェアを備え、また LAN によるインターネット通信も可能であった。プログラム開発技術者向けのエンジニアリング・ワークステーションとして地位を確立した。

1987 年 1 月に発売された NWS-830 はメインと I/O 処理の CPU として Motorola 社 MC68020 を 2 基使用していた。また 90 年代から RISC 思想による MIPS 社のプロセッサを採用するようになった。

日本においてはコンピュータ専門メーカーも同種の製品を企画したが、主力商品であるメインフレーム計算機の端末機器としてしかワークステーションを位置づけることができず、失敗した。家電メーカーであったソニー社にはそのような制約がなく、ワークステーションの原理どおり、ユーザ・インタフェース機能を持ち、ネットワークで接続されたワークステーションを情報処理の主役とす

る形で実現できたことが強みであった。

1990 年代後半になると、IBM PC-AT のような安価なパーソナルコンピュータが、ソフトウェア・ハードウェア性能でワークステーションに肩を並べるようになり、ワークステーション分野の製品群はそれに駆逐される形で市場から退場した。



NWS-830 (1987 年). ビットマップ・ディスプレイと LAN 通信機能を備える。



NWS-3860 (1991 年). CPU に RISC プロセッサである MIPS R-3000 を採用している。

製造年	1987 年	製造者	ソニー（株）
所有者	科学技術継承財団 マイコン博物館		
史料所在地	〒198-0082 東京都青梅市仲町 295 青梅プラザ		
公開情報	公開中（要予約）		
照会先	マイコン博物館 https://scitech.or.jp/		

自働算盤

2008 年度

矢頭良一が発明した我が国最初の機械式卓上計算機。そろばんと同じように 2-5 進法で入力し 10 進法加減乗除の計算を行う。

製造年	1904 年頃	製造者	矢頭商会
所有者	北九州市		
史料所在地	〒 803-0813 福岡県北九州市小倉北区城内 4-1 北九州市立文学館		
公開情報	原則公開（要照会）		
照会先	北九州市立文学館 Tel.093-571-1505		



自働算盤

川口式電気集計機及び亀の子型穿孔機

2008 年度

国勢調査のために通信省の川口市太郎が開発したカード入力の電気式集計分類機と入力用カードの穿孔機。

製造年	1905 年	製造者	通信省電信燈臺用品製造所
所有者	総務省統計局		
史料所在地	〒 162-8668 東京都新宿区若松町 19-1 総務省第二庁舎敷地内別棟 2 階		
公開情報	公開中（団体は要予約）		
照会先	統計博物館 Tel.03-5273-1187 団体予約 Tel.03-5273-1023 https://www.stat.go.jp/museum/index.html		



亀の子型穿孔機



川口式電気集計機

タイガー計算器 No.59

2008 年度

大本鉄工所（現・タイガー計算器）の大本虎次郎により製造された創業間もないころの手回し計算器。

製造年	1924 年	製造者	大本鉄工所（現・タイガー計算器（株））
所有者	国立科学博物館		
史料所在地	〒 110-8718 東京都台東区上野公園 7-20 国立科学博物館		
公開情報	公開中		
照会先	情報・サービス課 Tel.03-3822-0111 https://www.kahaku.go.jp/		



タイガー計算器 No.59

微分解析機

2009 年度

積分器などで構成される大型の機械式アナログ計算機。大阪大学で使用された後、東京理科大学に移送された。

製造年	1940 年代前半	製造者	昭和航空計器など
所有者	東京理科大学近代科学資料館		
史料所在地	〒 278-8510 千葉県野田市山崎 2641 東京理科大学野田キャンパスなるほど科学体験館		
公開情報	公開中		
照会先	東京理科大学なるほど科学体験館 Tel.04-7122-9651 https://www.tus.ac.jp/info/setubi/naruhodo/index.html		



微分解析機

九元連立方程式求解機

2008 年度

真鍮製のバーの角度を変えることによりベルトの長さを変化させ、複雑な連立方程式を解く大型のアナログ計算機械。

製造年	1944 年頃	製造者	東京帝国大学航空研究所
所有者	国立科学博物館		
史料所在地	〒 110-8718 東京都台東区上野公園 7-20 国立科学博物館		
公開情報	公開中		
照会先	情報・サービス課 Tel.03-3822-0111 https://www.kahaku.go.jp/		



九元連立方程式求解機

物理乱数発生装置群

2015 年度

統計数理研究所の多年にわたる乱数研究で製作された各種の物理乱数発生装置と関係資料からなる集合遺産であり、当該期間の情報処理技術変遷を知る上で貴重である。



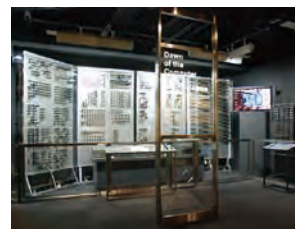
大型コンピュータの周辺装置として設計された高速物理乱数発生装置

製造年	1950 年頃～2010 年	製造者	(株) 日立製作所、(株) 東芝、東京エレクトロン デバイス (株)、他
所有者	大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 統計数理研究所		
史料所在地	〒190-8562 東京都立川市緑町 10-3 大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 統計数理研究所 地下 1F		
公開情報	公開中（要予約）		
照会先	統計数理研究所 運営企画本部 Tel.050-5533-8580 https://www.ism.ac.jp/ism-tour/		

大阪大学真空管計算機

2008 年度

城憲三らが開発した EDSAC 命令体系に基づく 2 進法プログラム内蔵型真空管計算機。ガラス固体素子遅延線記憶使用。



大阪大学真空管計算機

製造年	1950 年代	製造者	大阪大学工学部城研究室
所有者	大阪大学		
史料所在地	〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町 1-20 大阪大学総合学術博物館 待兼山修学館		
公開情報	公開中		
照会先	待兼山修学館 Tel.06-6850-6284 https://www.museum.osaka-u.ac.jp/		

沖電気数字印刷電信機

2016 年度

航空情報用に開発され、受信情報の紙テープへの印刷や電気接点の制御ができるなど当時の電気・機械技術を理解する上で貴重な史料である。保存状態も良い。



沖電気数字印刷電信機

製造年	1952 年	製造者	沖電気工業 (株)
所有者	沖電気工業 (株)		
史料所在地	〒960-2196 福島県福島市庄野字立田 1-1		
公開情報	原則非公開（応相談）		
照会先	(株) OKI プロサーブ Tel.024-594-2251		

パラメトロンアーカイブス

2013 年度

東京大学・高橋秀俊研究室を中心として行われたパラメトロン素子および PC-1 計算機のハード／ソフト研究開発資料一式である。



パラメトロンアーカイブスの資料群。
右側はアーカイブスに収録されている PC-1 回路図（一部）

作成年	1953 年より	作成者	和田英一 他
所有者	パラメトロンアーカイブス保存会 (和田英一 他)		
史料所在地	〒113-8656 東京都文京区本郷 7-3-1 東京大学 工学・情報理工学図書館 理 7 号館図書室		
公開情報	限定公開（応相談）		
照会先	東京大学 理 7 号館図書室 Tel.03-5841-4277 Email: librarian@is.s.u-tokyo.ac.jp		

ページ式和欧文電信機「55 型テレタイプ」

2013 年度

印字さん孔受信や不在通信機能等を有した OKI プリンタの歴史の起点となった製品、約 12 年間製造されたベストセラー機である。



ページ式和欧文電信機「55 型テレタイプ」

製造年	1953 年	製造者	沖電気工業 (株)
所有者	沖電気工業 (株)		
史料所在地	〒960-2196 福島県福島市庄野字立田 1-1		
公開情報	原則非公開（応相談）		
照会先	(株) OKI プロサーブ Tel.024-594-2251		

■ 東京大学生産技術研究所微分解析機(トルク増幅機などの構成部品) ■

2011 年度

東京大学生産技術研究所が開発した機械式微分解析機の主要構成部品であるトルク増幅機、加算機および曲線追尾用光学ヘッド。

製造年	1953 年～1955 年	製造者	東京大学生産技術研究所
所有者	東京大学生産技術研究所		
史料所在地	〒153-8505 東京都目黒区駒場 4-6-1 東京大学生産技術研究所		
公開情報	公開予定		
照会先	社会連携・史料室 Tel.03-5452-6871 Email: nikou@iis.u-tokyo.ac.jp		



トルク増幅機

曲線追尾用光学ヘッド

■ UNIVAC120 ■

2014 年度

1955 年大型の商用コンピュータとして日本に初めてアメリカから輸入された第 1 世代コンピュータである。

製造年	1954 年	製造者	レミントン・ランド社
所有者	東京理科大学近代科学資料館		
史料所在地	〒278-8510 千葉県野田市山崎 2641 東京理科大学野田キャンパス 9 号館		
公開情報	公開中		
照会先	東京理科大学なるほど科学体験館 Tel.04-7122-9651 https://www.tus.ac.jp/info/setubi/naruhodo/main/calculators.html		



UNIVAC120

■ 自己相関係数計算機 ■

2017 年度

最初期の相関係数計算機。東京大学考案の信号二値化による省回路方式を採用し、138 個のリレーで構成。その後、10 進数 3 桁精度の FACOM426 (1957 年) に発展させた。

製造年	1954 年	製造者	富士通信機製造 (株) (現・富士通 (株))
所有者	富士通 (株)		
史料所在地	〒410-0396 静岡県沼津市宮本 140 富士通 (株) 沼津工場		
公開情報	原則非公開 (応相談)		
照会先	総務部 Email: fj-archives-history@dl.jp.fujitsu.com		



自己相関係数計算機

■ パラメトロン素子 ■

2008 年度

後藤英一によって発明された新論理素子。LC 共振回路のパラメータ励振現象を利用する。電子計算機 PC-1 などに使用された。

製造年	1954 年	製造者	日本電子測器 (株)
所有者	早稲田大学		
史料所在地	〒169-8555 東京都新宿区大久保 3-4-1 早稲田大学理工学術院情報理工学科		
公開情報	東京理科大学なるほど科学体験館で展示中		
照会先	早稲田大学理工学術院情報理工学科 教授 上田和紀		



パラメトロン素子 (結合トランス側)

■ ETL Mark II ■

2008 年度

我が国における計算機研究開発の初期に旧電気試験所が開発した実用大型継電器 (リレー) 式計算機。

製造年	1955 年	製造者	電気試験所 (現・産業技術総合研究所)
所有者	国立科学博物館		
史料所在地	〒110-8718 東京都台東区上野公園 7-20 国立科学博物館		
公開情報	公開中		
照会先	情報・サービス課 Tel.03-3822-0111 https://www.kahaku.go.jp/		



ETL Mark II 操作卓

FUJIC

2008 年度

我が国で最初に稼働した電子計算機。富士写真フィルムの岡崎文次らによって主にレンズの設計を行うために開発された。

製造年	1956 年	製造者	富士写真フィルム (株) (現・富士フィルム (株))
所有者	早稲田大学		
史料所在地	〒110-8718 東京都台東区上野公園 7-20 国立科学博物館		
公開情報	公開中		
照会先	情報・サービス課 Tel.03-3822-0111 https://www.kahaku.go.jp/		



FUJIC

ETL Mark IV パッケージおよび磁気ドラム

2008 年度

旧電気試験所で開発されたトランジスタ式の実用電子計算機 ETL Mark IV の回路基板と磁気ドラム類。

製造年	1957 年	製造者	電気試験所 (現・産業技術総合研究所)
所有者	国立科学博物館		
史料所在地	〒305-0005 茨城県つくば市天久保 4-1-1 国立科学博物館 理工資料庫		
公開情報	限定公開 (応相談)		
照会先	理工学研究部 https://www.kahaku.go.jp/		



ETL Mark IV パッケージ ゲート回路

HIPAC MK-1

2011 年度

素子にパラメトロン、記憶装置に磁気ドラムを用いたプログラム内蔵方式の電子計算機で、黎明期の国産計算機の一つ。

製造年	1957 年	製造者	(株) 日立製作所
所有者	(株) 日立製作所		
史料所在地	〒185-8601 東京都国分寺市東恋ヶ窪 1-280 (株) 日立製作所 中央研究所		
公開情報	原則非公開 (応相談)		
照会先	中央研究所 Tel.042-323-1111		



HIPAC MK-1 本体

HITAC 301 部品

2014 年度

日立製作所の最初のトランジスタ計算機。事務処理を指向し、磁気ドラムを採用した、HITAC ブランド第 1 号。

製造年	1957 年	製造者	(株) 日立製作所
所有者	(株) 日立製作所		
史料所在地	〒244-0817 神奈川県横浜市戸塚区吉田町 292 (株) 日立製作所 横浜事業所内		
公開情報	原則非公開 (応相談)		
照会先	https://www.hitachi.co.jp/products/it/portal/museum/		



手前左がクロックパルス発生回路、手前右が論理ゲート回路、奥が論理基本回路

潮候推算機

2012 年度

1959 年長年海上保安庁で潮汐変化の計算に使われた機械である。

製造年	1957 年	製造者	Légé 社 (英国)
所有者	海上保安庁海洋情報部		
史料所在地	〒135-0064 東京都江東区青海 2-5-18 青海総合庁舎 海洋情報資料館		
公開情報	公開中		
照会先	企画課 Tel.03-3595-3620 https://www1.kaiho.mlit.go.jp/		



潮候推算機

NEAC-1101

2011 年度

NEC 初のデジタル計算機。パラメトロンを使用，科学技術計算用を指向し日本で初めて浮動小数点演算方式を採用。

製造年	1958 年	製造者	日本電気（株）
所有者	日本電気（株）		
史料所在地	〒183-0036 東京都府中市日新町 1-10 NEC 府中事業場		
公開情報	原則非公開（応相談）		
照会先	インフラ・テクノロジーサービス事業部門 戦略・企画室 Tel.03-3454-1111（大代表） https://www.nec.co.jp/		



NEAC-1101

NEAC-R3 アナログコンピュータ

2018 年度

大阪大学に保存されている初期型アナログコンピュータ。真空管式は短期間しか作られておらず，貴重である。

製造年	1958 年	製造者	日本電気（株）
所有者	大阪大学		
史料所在地	〒567-0047 大阪府茨木市美徳ヶ丘 5-1 大阪大学吹田キャンパス内（大阪大学 D3 センター IT コア棟）		
公開情報	公開中（要予約）		
照会先	大阪大学情報推進部情報企画課総務係 Tel.06-6879-8804 Email: zyosui-kikaku-soumu@office.osaka-u.ac.jp		



装置全景

SENAC-1 (NEAC-1102)

2008 年度

東北大学・NEC 共同開発の大型科学技術用パラメトロン計算機，1 語 48 ビット・倍長演算により高精度演算が可能。

製造年	1958 年	製造者	日本電気（株）
所有者	日本電気（株）		
史料所在地	〒183-0036 東京都府中市日新町 1-10 NEC 府中事業場		
公開情報	原則非公開（応相談）		
照会先	インフラ・テクノロジーサービス事業部門 戦略・企画室 Tel.03-3454-1111（大代表） https://www.nec.co.jp/		



SENAC-1 (NEAC-1102)

翻訳実験用計算機 KT-1 論理パッケージ，磁気ドラム

2010 年度

我が国初の日・英・独 3 カ国語相互実験翻訳のために開発された言語処理用計算機 KT-1 に用いられた構成部品。

製造年	1958 年～1959 年	製造者	九州大学
所有者	九州大学		
史料所在地	〒819-0395 福岡県福岡市西区元岡 744 九州大学大学院システム情報科学研究院		
公開情報	公開中		
照会先	情報知能工学部門事務室 Tel.092-802-3601		



論理パッケージ



磁気ドラム

14-B

2010 年度

カシオ計算機創業の機械 14-A 型に続いて発売されたリレー式計算機。開平機能を備え，研究機関や技術部門で採用された。

製造年	1959 年	製造者	カシオ計算機（株）
所有者	カシオ計算機（株）		
史料所在地	〒151-8543 東京都渋谷区本町 1-6-2 カシオ本社ビル 2F フューチャリウム内 電卓の歴史コーナー		
公開情報	原則非公開（応相談）		
照会先	サステナビリティ推進室 E-mail: csr-report@casio.co.jp		



14-B

FACOM128B

2008 年度

国産旅客機 YS-11 の設計などに使用されたりレー式商用コンピュータであり、動作可能な状態で保存されている。

製造年	1959 年	製造者	富士通信機製造 (株) (現・富士通 (株))
所有者	富士通 (株)		
史料所在地	〒410-0396 静岡県沼津市宮本 140 富士通 (株) 沼津工場		
公開情報	公開中 (要予約)		
照会先	総務部 https://www.fujitsu.com/jp/about/plus/museum/ikedata/tour/		



FACOM128B (奥まった場所にあるのが本体、その中央手前が操作卓)

MARS-1

2008 年度

国鉄鉄道技術研究所開発・日立製作所製作の世界初の列車座席予約システム、座席用ファイルに大容量磁気ドラム使用。

製造年	1959 年	製造者	(株) 日立製作所
所有者	東日本旅客鉄道 (株)		
史料所在地	〒330-0852 埼玉県さいたま市大宮区大成町 3-47 公益財団法人 東日本鉄道文化財団 鉄道博物館		
公開情報	公開中		
照会先	公益財団法人 東日本鉄道文化財団 鉄道博物館 Tel.048-651-0088 https://www.railway-museum.jp/		



MARS-1 中央処理装置

TAC ウィリアムス管・真空管および関連資料

2013 年度

黎明期に開発された東大電子計算機 TAC のメモリ用ウィリアムス管、論理回路用真空管および関連資料。

製造年	1959 年	製造者	東京大学
所有者	東京農工大学工学研究院先端情報科学部門		
史料所在地	〒184-8588 東京都小金井市中町 2-24-16 東京農工大学工学研究院先端情報科学部門 (7 号館)		
公開情報	原則非公開 (応相談)		
照会先	東京農工大学 先端情報科学部門 教授 金子敬一 Tel.043-388-7448 (担当 宮島) https://www.eecs.tuat.ac.jp/		



TAC ウィリアムス管

慶應義塾大学トランジスタ計算機 K-1

2018 年度

慶應義塾大学創立 100 周年記念事業として、日本で初めて大学自身で開発したトランジスタ計算機である。

製造年	1959 年	製造者	慶應義塾大学工学部電気工学科
所有者	慶應義塾大学理工学部		
史料所在地	〒225-8522 神奈川県横浜市港区日吉 3-14-1 慶應義塾大学矢上キャンパス 11 棟地下 1 階 *		
公開情報	公開中 (要予約)		
照会先	理工学部 総務課 Tel.045-566-1454 https://www.st.keio.ac.jp/		

* 磁気ドラム記憶装置は 14 棟地下 1 階

慶應義塾大学
トランジスタ計算機 K-1



FACOM138A 一式

2016 年度

高度成長初期に開発され、主に製造業で使われたレー式計算機で、カードやテープ穿孔のプログラムにより数値計算を実行する。動態保存されている貴重なシステムである。

製造年	1960 年	製造者	富士通信機製造 (株) (現・富士通 (株))
所有者	富士通 (株)		
史料所在地	〒211-8588 神奈川県川崎市中原区上小田中 4-1-1 富士通 (株) Fujitsu Technology Park		
公開情報	限定公開		
照会先	https://www.fujitsu.com/jp/about/corporate/facilities/showrooms/technologyhall/		



FACOM138A 一式

FACOM201

2012 年度

1960 年日本独自の演算素子パラメトロンによる科学用電子計算機。使用当時の状態で保存された貴重な技術遺産である。

製造年	1960 年	製造者	富士通信機製造 (株) (現・富士通 (株))
所有者	東京理科大学近代科学資料館		
史料所在地	〒 278-8510 千葉県野田市山崎 2641 東京理科大学野田キャンパス 9 号館		
公開情報	公開中		
照会先	東京理科大学なるほど科学体験館 Tel.04-7122-9651 https://www.tus.ac.jp/info/setubi/naruhodo/main/calculators.html		



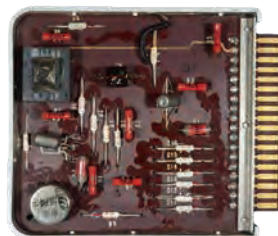
パラメトロン論理素子を用いた電子計算機 FACOM201

KDC-I 論理パッケージ

2015 年度

京都大学と日立製作所で共同開発され、我が国の大学初の計算センターで共同利用された KDC-I の主要な構成部品である論理パッケージである。

製造年	1960 年	製造者	(株) 日立製作所
所有者	京都大学 大学文書館		
史料所在地	〒 606-8501 京都府京都市左京区吉田本町 京都大学 学術情報メディアセンター		
公開情報	公開中 (要予約)		
照会先	京都大学 学術情報メディアセンター https://www.media.kyoto-u.ac.jp/		



KDC-I 論理パッケージ

MUSASINO-1B

2008 年度

電電公社 (現・日本電信電話) 電気通信研究所開発の世界最初のパラメトロン計算機 MUSASINO-1 の改良実用機。

製造年	1960 年	製造者	日本電信電話公社 (現・日本電信電話 (株))
所有者	日本電信電話 (株)		
史料所在地	〒 180-8585 東京都武蔵野市緑町 3-9-11 NTT 技術史料館 (NTT 武蔵野研究開発センタ内)		
公開情報	公開中		
照会先	NTT 技術史料館 Tel.0422-59-2093 https://hct.lab.gvm-jp.groupis-ex.ntt/contact/index.html		



MUSASINO-1B

OKITYPER-2000

2008 年度

さん孔タイプライタの小型化と多機能化のニーズから開発された紙テープ読み取り・さん孔機能付き電動タイプライタ。

製造年	1960 年	製造者	沖電気工業 (株)
所有者	沖電気工業 (株)		
史料所在地	〒 960-2196 福島県福島市庄野字立田 1-1		
公開情報	原則非公開 (応相談)		
照会先	(株) OKI プロサーブ Tel.024-594-2251		



OKITYPER-2000

HITAC 201

2009 年度

素子にトランジスタを用いた第 2 世代機で、中企業向けに開発された事務用小型電子計算機。演算方式は 10 進直列。

製造年	1961 年	製造者	(株) 日立製作所
所有者	(株) 日立製作所		
史料所在地	〒 140-8574 東京都品川区南大井 6-26-1 大森ベルポート A 館 (株) 日立製作所内		
公開情報	原則非公開 (応相談)		
照会先	https://www.hitachi.co.jp/products/it/portal/museum/		



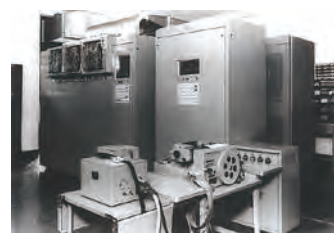
HITAC 201

KT-Pilot

2013 年度

京都大学と東京芝浦電気が共同で開発した我が国初の本格的マイクロプログラム方式を採用したコンピュータ。

製造年	1961 年	製造者	京都大学と東京芝浦電気（株）（現・（株）東芝）が共同研究によって開発
所有者	（株）東芝		
史料所在地	〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町 72-34 ラゾーナ川崎東芝ビル 2F 東芝未来科学館		
公開情報	非公開		
照会先	東芝未来科学館 Tel.044-549-2200 https://toshiba-mirai-kagakukan.jp/		



KT-Pilot

NEAC-2203

2008 年度

第 2 世代を代表するトランジスタコンピュータの一つ。演算と入出力の同時並行動作が可能。充実した周辺装置を持つ。

製造年	1961 年	製造者	日本電気（株）
所有者	東海大学		
史料所在地	〒259-1292 神奈川県平塚市北金目 4-1-1 東海大学		
公開情報	非公開		
照会先	学長室情報担当 Tel.0463-58-1211（代表） https://www.u-tokai.ac.jp/		



NEAC-2203

NEAC-2203 NARC

2009 年度

我が国で開発された最初の商用コンパイラ。NARC 語で書かれた科学計算用プログラムを翻訳して、NEAC-2203 の機械語を出力する。

製造年	1961 年	製造者	日本電気（株）
所有者	日本電気（株）		
史料所在地	〒108-0014 東京都港区芝 5-7-1 NEC 本社ビル		
公開情報	原則非公開（応相談）		
照会先	コーポレートコミュニケーション部 Tel.03-3798-6511		



説明書

強震応答解析用アナログ計算機 SERAC

2013 年度

強震時における建造物の反応を解析するために開発され、霞が関ビルの耐震設計の基礎研究などに使用された。

製造年	1961 年	製造者	（株）日立製作所
所有者	国立科学博物館		
史料所在地	〒305-0005 茨城県つくば市天久保 4-1-1 国立科学博物館理工資料庫		
公開情報	限定公開（応相談）		
照会先	理工学研究部 https://www.kahaku.go.jp		



SERAC（本体、光電管式関数発生機と記録装置）

HITAC 3010

2014 年度

日立製作所が技術提携先の米国 RCA 社製の RCA301 をモデルとして、国産化した中型事務用計算用機。

製造年	1962 年	製造者	（株）日立製作所
所有者	（株）日立製作所		
史料所在地	〒244-0817 神奈川県横浜市戸塚区吉田町 292（株）日立製作所 横浜事業所内		
公開情報	原則非公開（応相談）		
照会先	https://www.hitachi.co.jp/products/it/portal/museum/		



HITAC 3010

OKITAC 5090C

2018 年度

磁気コアメモリを使った高速処理などの特徴により大学市場を中心にベストセラー機であった。システム全体が保存されている点も貴重である。

製造年	1962 年	製造者	沖電気工業 (株)
所有者	専修大学情報システム課 (情報科学センター)		
史料所在地	〒214-8580 神奈川県川崎市多摩区東三田 2-1-1 専修大学生田キャンパス 9 号館 4 階情報科学センター		
公開情報	公開中 (要予約)		
照会先	情報システム課 (情報科学センター) Tel.044-911-1237 https://www.senshu-u.ac.jp/jsc/		



OKITAC 5090C

リレー式計算機 AL-1 型

2016 年度

プログラム機能付き科学技術用計算機で、√記号を追加したテンキー方式を採用しており、電卓誕生につながった製品である。動作可能な状態で保存されている。

製造年	1962 年	製造者	カシオ計算機 (株)
所有者	電気通信大学 UEC コミュニケーションミュージアム		
史料所在地	〒182-8585 東京都調布市調布ヶ丘 1-5-1 電気通信大学 UEC コミュニケーションミュージアム		
公開情報	公開中		
照会先	電気通信大学 UEC コミュニケーションミュージアム info-muse-group@gl.cc.uec.ac.jp		



リレー式計算機 AL-1 型

MADIC-IIA システム一式

2012 年度

1963 年松下通信工業最初の商用計算機。トランジスタ式の科学技術用小型高性能機。和歌山大学でシステム一式保存。

製造年	1963 年	製造者	松下通信工業 (株) (現・パナソニック モバイルコミュニケーションズ (株))
所有者	和歌山大学		
史料所在地	〒640-8510 和歌山県和歌山市栄谷 930 和歌山大学史展示室 (図書館内)		
公開情報	公開中		
照会先	学術情報課 総務係 Email: toshio3f@center.wakayama-u.ac.jp		



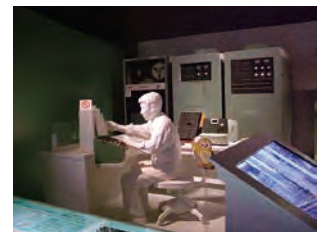
MADIC-IIA 本体とフレクソライタ

MARS-101

2009 年度

全国多数の列車に対する予約業務全般をコンピュータ化した本格的なオンラインリアルタイムシステム。

製造年	1963 年	製造者	(株) 日立製作所
所有者	国立科学博物館		
史料所在地	〒110-8718 東京都台東区上野公園 7-20 国立科学博物館		
公開情報	公開中		
照会先	情報・サービス課 Tel.03-3822-0111 https://www.kahaku.go.jp/		



MARS-101 端局装置 (手前) と中央装置の一部 (奥)

MELCOM 1101

2011 年度

三菱電機初のデジタル計算機。全回路トランジスタ化。科学技術計算用で、演算高速化や微分解析用の装置を付加できた。

製造年	1963 年頃	製造者	三菱電機 (株)
所有者	国立科学博物館		
史料所在地	〒305-0005 茨城県つくば市天久保 4-1-1 国立科学博物館理工資料庫		
公開情報	限定公開 (応相談)		
照会先	理工学研究部 https://www.kahaku.go.jp		



MELCOM 1101

NEAC-2206

2010 年度

データ処理指向の大型汎用電子計算機システム、高速入出力装置を用いて大量のデータ処理を短時間に行う。

製造年	1963 年	製造者	日本電気 (株)
所有者	京都コンピュータ学院		
史料所在地	〒601-8407 京都府京都市南区西九条寺ノ前町 10-5 京都コンピュータ学院 京都駅前校内(京都コンピュータ学院 KCG 資料館)		
公開情報	公開中 (要予約)		
照会先	総務部 Tel.075-762-2030 https://www.kcg.ac.jp		



NEAC-2206

CS-10A

2010 年度

世界最初期のオルトランジスタ・ダイオードによる電子式卓上計算機。1964 年に発売された。

製造年	1964 年	製造者	早川電機工業 (株) (現・シャープ (株))
所有者	シャープ (株)		
史料所在地	〒632-8567 奈良県天理市標本町 2613-1 シャープミュージアム		
公開情報	公開中 (要予約)		
照会先	シャープミュージアム Tel.050-5433-4635 または 050-5433-1543		



CS-10A

HITAC 5020 および関連部品

2008 年度

素子にトランジスタを用いた第 2 世代機で、日立製作所独自の技術によって開発された国産初の大型汎用コンピュータ。

製造年	1964 年	製造者	(株) 日立製作所
所有者	(株) 日立製作所		
史料所在地	〒259-1392 神奈川県秦野市堀山下 1 (株) 日立製作所 神奈川事業所内		
公開情報	原則非公開 (応相談)		
照会先	https://www.hitachi.co.jp/products/it/portal/museum/		



HITAC 5020
コアメモリスタックプレーン



HITAC 5020 チャンネル部筐体

東京オリンピック情報システム関連資料

2012 年度

東京オリンピックで試合結果の集計や配信に使用された情報システムの設計書や出力リスト等の関連資料。

作成年	1964 年他	作成者	日本アイ・ビー・エム (株) 他
所有者	日本アイ・ビー・エム (株)		
史料所在地	〒103-8510 東京都中央区日本橋箱崎町 19-21 日本アイ・ビー・エム (株) 本社事業所 広報		
公開情報	原則非公開 (応相談)		
照会先	広報：川上陽平 Email: Yohei.Kawakami1@ibm.com		



東京オリンピック情報システム関連資料 (一部)

HARP 5020 関連資料

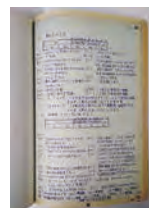
2016 年度

我が国で開発された最初の最適化コンパイラであり、東京大学大型計算機センターの初代計算機 HITAC 5020 の FORTRAN コンパイラとして多くの研究者に利用された。

製造年	1965 年	製造者	(株) 日立製作所
所有者	東京農工大学工学研究院先端情報科学部門		
史料所在地	〒184-8588 東京都小金井市中町 2-24-16 東京農工大学工学研究院先端情報科学部門 (7 号館)		
公開情報	原則非公開 (応相談)		
照会先	東京農工大学先端情報科学部門 教授 金子敬一 Tel.043-388-7448 (担当：宮島) https://www.eecs.tuat.ac.jp/		



HARP 5020 設計書およびマニュアル



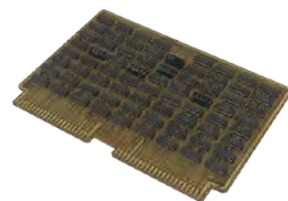
HARP 5020 設計書の
内容

■ NEAC シリーズ 2200 モデル 500 論理パッケージ ■

2015 年度

当時NEACシリーズ2200の最上位機として開発された世界初の全IC(集積回路)化した大型コンピュータの論理パッケージで、この時代の設計・製造技術のレベルがよく分かる。

製造年	1965 年	製造者	日本電気 (株)
所有者	日本電気 (株)		
史料所在地	〒183-8501 東京都府中市日新町 1-10 NEC 府中事業場		
公開情報	原則非公開 (応相談)		
照会先	インフラ・テクノロジーサービス事業部門 戦略・企画室 Tel.03-3454-1111 (大代表) https://www.nec.co.jp/		



NEAC シリーズ 2200 モデル 500 の論理パッケージ

■ NEAC-1210 ■

2009 年度

パラメトロンを用いて開発された低価格で使いやすい超小型電子計算機。国産機として最初に量産に成功した。

製造年	1966 年	製造者	日本電気 (株)
所有者	日本電気 (株)		
史料所在地	〒183-0036 東京都府中市日新町 1-10 NEC 府中事業場		
公開情報	原則非公開 (応相談)		
照会先	インフラ・テクノロジーサービス事業部門 戦略・企画室 Tel.03-3454-1111 (大代表) https://www.nec.co.jp/		



NEAC-1210

■ NEAC シリーズ 2200 モデル 50 ■

2008 年度

NEAC シリーズ 2200 の最下位機で、IC を全面採用し、日本語コボルも世界で最初に採用。磁気ディスク、磁気テープを含む一式を保存。

製造年	1966 年	製造者	日本電気 (株)
所有者	片柳学園 (東京工科大学・日本工学院)		
史料所在地	〒192-0982 東京都八王子市片倉町 1404-1 片柳学園 (東京工科大学・日本工学院)		
公開情報	原則非公開 (応相談)		
照会先	東京工科大学 研究協力課 Tel.042-637-1163		



NEAC シリーズ 2200 モデル 50

■ TOSBAC-1100D ■

2015 年度

初期のオフコンのひとつで紙テープベースの伝票発行機であり、我が国独特のオフコンの歴史を知る上で貴重な史料である。

製造年	1966 年	製造者	東京芝浦電気 (株) (現・(株) 東芝)
所有者	京都コンピュータ学院 洛北校		
史料所在地	〒601-8407 京都府京都市南区西九条寺ノ前町 10-5 京都コンピュータ学院 京都駅前校内(京都コンピュータ学院 KCG 資料館)		
公開情報	公開中 (要予約)		
照会先	総務部 Tel.075-762-2030 https://www.kcg.ac.jp		



TOSBAC-1100D

■ USAC-1010 ■

2012 年度

1966 年オフコン初期普及モデルの 1 つの原型となったモデル。事務近代化のため多くの地方自治体で採用された。

製造年	1966 年	製造者	ウノケ電子工業 (株) (現・(株) PFU)
所有者	(株) PFU		
史料所在地	〒929-1192 石川県かほく市宇野気ヌ 98-2 (株) PFU 本社		
公開情報	限定公開 (要予約)		
照会先	総務部 Tel.076-283-1212		



オフコン初期の普及に
貢献した USAC-1010

H-8564 磁気ディスク駆動装置

2008 年度

日立製メインフレーム用に同社が開発した初の自社製磁気ディスクで、その後の同社の磁気ディスク事業の基となった。

製造年	1967 年	製造者	(株) 日立製作所
所有者	(株) 日立製作所		
史料所在地	〒140-8574 東京都品川区南大井 6-26-1 大森ベルポート A 館 (株) 日立製作所内		
公開情報	原則非公開 (応相談)		
照会先	https://www.hitachi.co.jp/products/it/portal/museum/		



H-8564 磁気ディスク駆動装置

USAC-3010

2010 年度

当時としては低価格 (6 ~ 800 万円クラス) で使いやすい, 中小企業向けのトランジスタ式商用小型コンピュータである。

製造年	1967 年	製造者	ウノケ電子工業 (株) (現・(株) PFU)
所有者	(株) PFU		
史料所在地	〒929-1192 石川県かほく市宇野気ヌ 98-2 (株) PFU 本社		
公開情報	原則非公開 (応相談)		
照会先	総務部 Tel.076-283-1212		



USAC-3010

MELCOM81

2009 年度

会計機を基に開発された事務用小型コンピュータ。オフィスコンピュータと称され、オフコンの名称の由来となった。

製造年	1968 年	製造者	三菱電機 (株)
所有者	三菱電機インフォメーションネットワーク (株)		
史料所在地	〒247-8520 神奈川県鎌倉市上町屋 325 三菱電機インフォメーションネットワーク (株)		
公開情報	原則非公開 (応相談)		
照会先	プラットフォームソリューション部 Tel.0467-40-2844		



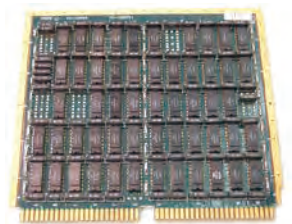
MELCOM81

NEAC シリーズ 2200 モデル 700 パッケージ

2017 年度

高速の CML IC の採用で加減算時間 0.5 μ 秒を実現し, サイクルタイム 0.5 μ 秒の磁心記憶による主記憶を備えるなど当時の最速, 最大のコンピュータのパッケージである。

製造年	1968 年	製造者	日本電気 (株)
所有者	日本電気 (株)		
史料所在地	〒183-8501 東京都府中市日新町 1-10 NEC 府中事業場		
公開情報	原則非公開 (応相談)		
照会先	インフラ・テクノロジーサービス事業部門 戦略・企画室 Tel.03-3454-1111 (大代表) https://www.nec.co.jp/		



パッケージ

SCK-201 形漢字鍵盤さん孔機

2009 年度

新興製作所が我が国で初めて製品化した漢字かな混じり文の電信送信・印字用漢字テレプリンタ。新聞界に広く普及。

製造年	1968 年	製造者	(株) 新興製作所
所有者	(株) 新興製作所		
史料所在地	〒025-0354 岩手県花巻市大畑 9-92-6 (株) 新興製作所		
公開情報	公開中 (要予約)		
照会先	管理部 総務人事課 Tel.0198-26-4311		



SCK-201 形漢字鍵盤さん孔機

TTL 論理回路カード (FACOM230-60 搭載)

2015 年度

1968 年に京都大学大型計算機センターに納入された、モノリシック IC を全面採用した当時国産最高性能のマルチプロセッサ、FACOM230-60 に搭載された論理回路カードである。

製造年	1968 年	製造者	富士通 (株)
所有者	京都大学 学術情報メディアセンター		
史料所在地	〒606-8501 京都府京都市左京区吉田本町 京都大学 学術情報メディアセンター		
公開情報	公開中 (要予約)		
照会先	京都大学 学術情報メディアセンター https://www.media.kyoto-u.ac.jp/		



TTL 論理回路カード

ワイヤドットプリンタ

2012 年度

沖電気初のワイヤドットプリンタ。活字による印字方式しかなかった当時、ドットによる印字方式を開発した。

製造年	1968 年	製造者	沖電気工業 (株)
所有者	沖電気工業 (株)		
史料所在地	〒960-2196 福島県福島市庄野字立田 1-1		
公開情報	原則非公開 (応相談)		
照会先	(株) OKI プロサーブ Tel.024-594-2251		



ワイヤドットプリンタ

JIS FORTRAN 入門 (上) (下)

2016 年度

コンピュータ社会の到来を目前にして出版され、多くの学校や企業のプログラミング標準教科書として使用された、記念碑的な書籍である。

発行年	1968 年～1969 年	発行所	東京大学出版会
所有者	東京大学 工学・情報理工学図書館		
史料所在地	〒113-8656 東京都文京区本郷 7-3-1 東京大学工学部 2 号館 5F 工 2 号館図書室		
公開情報	公開中		
照会先	東京大学 工学・情報理工学図書館 工 2 号館図書室 Tel.03-5841-6315 Email: kogaku2@lib.t.u-tokyo.ac.jp		



JIS FORTRAN 入門 (上) (下) 初版

DIPS4150 形磁気ドラム記憶装置

2015 年度

電電公社のデータ通信用大規模情報処理システム DIPS-1 の高速補助記憶装置。当時、世界最高水準の浮動ヘッド方式を採用、仮想記憶を実現した。

製造年	1969 年	製造者	日本電信電話公社 (現・日本電信電話 (株))、 (株) 日立製作所
所有者	日本電信電話 (株)		
史料所在地	〒180-8585 東京都武蔵野市緑町 3-9-11 NTT 技術史料館 (NTT 武蔵野研究開発センタ内)		
公開情報	公開中		
照会先	NTT 技術史料館 Tel.0422-59-2093		



DIPS4150 形磁気ドラム
記憶装置

HITAC 10

2008 年度

日立製作所が開発した我が国初のミニコンピュータで、1 語 16 ビット、回路素子に IC、記憶装置に磁気コアが採用された。

製造年	1969 年	製造者	(株) 日立製作所
所有者	東京農工大学工学研究先端情報科学部門		
史料所在地	〒184-8588 東京都小金井市中町 2-24-16 東京農工大学工学研究先端情報科学部門 (7 号館)		
公開情報	原則非公開 (応相談)		
照会先	東京農工大学 先端情報科学部門 教授 金子敬一 Tel.043-388-7448 (担当 宮島) https://www.eecs.tuat.ac.jp/		



HITAC 10

NHK コンピューター講座資料一式

2017 年度

NHK 教育テレビ（現・E テレ）で7年間にわたり放送された教育番組であり、導入から応用まで網羅した意欲的な教科内容により多くの次世代専門家を育成した。

制作年	1969 年～1976 年	制作者	日本放送協会
所有者	日本放送協会, NHK 出版		
史料所在地	〒105-0002 東京都港区愛宕 2-1-1 NHK 放送博物館		
公開情報	展示公開		
照会先	日本放送協会 知財センター・アーカイブス部 Tel.03-3465-1111		



NHK コンピュータ講座のテキスト。年2回発行された。

ASPET/71 光学的文字読取装置

2011 年度

新しいパターン認識理論に基づいて電気試験所と東京芝浦電気が共同で開発した高性能ページ式文字読取装置（OCR）。

製造年	1971 年	製造者	東京芝浦電気（現・（株）東芝）, 電気試験所（現・産業技術総合研究所）
所有者	国立科学博物館		
史料所在地	〒305-0005 茨城県つくば市天久保 4-1-1 国立科学博物館理工資料庫		
公開情報	限定公開（応相談）		
照会先	理工学研究部 https://www.kahaku.go.jp		



ASPET/71 光学的文字読取装置

Busicom 141-PF

2011 年度

マイクロプロセッサ・インテル 4004 の開発のきっかけとなり、それを初めて搭載した電子式卓上計算機。

製造年	1971 年頃	製造者	ビジコン（株）
所有者	大崎眞一郎		
史料所在地	神奈川県川崎市中原区（中丸子）		
公開情報	非公開		
照会先	電卓博物館 Email: webmaster@dentaku-museum.com		



Intel 4004



Busicom 141-PF

DIPS-1 構成部品（中央処理装置等）

2013 年度

NTT が共同研究 3 社と開発。IC メモリによるキャッシュ、仮想記憶などの先端技術を採用、DEMOS などのシステムに導入。

製造年	1971 年	製造者	日本電信電話公社（現・日本電信電話（株））
所有者	日本電信電話（株）		
史料所在地	〒180-8585 東京都武蔵野市緑町 3-9-11		
	NTT 技術史料館（NTT 武蔵野研究開発センタ内）		
公開情報	公開中		
照会先	NTT 技術史料館 Tel.0422-59-2093 https://hct.lab.gvm-jp.groupis-ex.ntt/contact/index.html		



DIPS-1 構成部品

PDP-8/I

2014 年度

ミニ・コンピュータというカテゴリーを創出した機種である。コンピュータを自由に専用目的に応用することを可能とした。

製造年	1971 年頃	製造者	Digital Equipment Corporation
所有者	京都コンピュータ学院		
史料所在地	〒601-8407 京都府京都市南区西九条寺ノ前町 10-5 京都コンピュータ学院 京都駅前校内（京都コンピュータ学院 KCG 資料館）		
公開情報	公開中（要予約）		
照会先	総務部 Tel.075-762-2030 https://www.kcg.ac.jp		



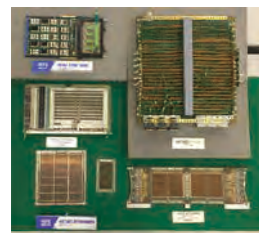
PDP-8/I とそのコンソール・パネル

HITAC 8800 部品類

2015 年度

汎用機 HITAC 8000 シリーズの最上位機 HITAC 8800 の論理パッケージ、コアメモリおよびその周辺回路、システムコンソール等、当時最先端の技術である。

製造年	1972 年	製造者	(株) 日立製作所
所有者	(株) 日立製作所		
史料所在地	〒244-0817 神奈川県横浜市戸塚区吉田町 292 (株) 日立製作所 横浜事業所内		
公開情報	原則非公開 (応相談)		
照会先	https://www.hitachi.co.jp/products/it/portal/museum/		



HITAC 8800 部品類

TOSBAC-3400

2008 年度

京都大学と共同開発の KT-Pilot をもとに東京芝浦電気が製品化した科学技術用コンピュータ。非同期制御・マイクロプログラム方式採用。

製造年	1972 年	製造者	東京芝浦電気 (株) (現・(株) 東芝)
所有者	京都コンピュータ学院 洛北校		
史料所在地	〒601-8407 京都府京都市南区西九条寺ノ前町 10-5 京都コンピュータ学院 京都駅前校内(京都コンピュータ学院 KCG 資料館)		
公開情報	公開中 (要予約)		
照会先	総務部 Tel.075-762-2030 https://www.kcg.ac.jp		



TOSBAC-3400

カシオ ミニ

2016 年度

1972 年に発売された手のひらサイズの小型電子卓上計算機である。個人での利用を考え、機能を絞り低価格を実現したことにより、電卓が広く普及するきっかけとなった。

製造年	1972 年	製造者	カシオ計算機 (株)
所有者	一般財団法人 榎尾俊雄記念財団		
史料所在地	〒157-0066 東京都世田谷区成城 4-19-10 榎尾俊雄発明記念館		
公開情報	公開中 (要予約)		
照会先	榎尾俊雄発明記念館 Email: info@kashiotoshio.org		



カシオ ミニ

2400B 型ラインプリンタ

2009 年度

独自技術であるタイプベルト方式を採用し、使いやすさ、小型化とともに画期的な低価格を実現したベストセラー機。

製造年	1973 年	製造者	沖電気工業 (株)
所有者	沖電気工業 (株)		
史料所在地	〒335-8510 埼玉県蕨市中央 1-16-8		
公開情報	原則非公開 (応相談)		
照会先	沖電気工業 (株) Tel.03-3454-2111		



2400B 型ラインプリンタ

FACOM230-25 システム一式

2010 年度

日本のコンピュータの本格的導入期における代表的中型機のひとつ。本体と周辺装置群一式が実業務用の構成で保存されている。

製造年	1973 年	製造者	富士通 (株)
所有者	富士通 (株)		
史料所在地	〒410-0396 静岡県沼津市宮本 140 富士通 (株) 沼津工場		
公開情報	原則非公開 (応相談)		
照会先	総務部 Email: fj-archives-history@dl.jp.fujitsu.com		



FACOM230-25 システム一式

FACOM603F 磁気テープ装置

2009 年度

国産初のシンプルなシングルキャプスタン方式による、低コストで高信頼な装置として、コンピュータの普及に貢献した。

製造年	1973 年	製造者	富士通 (株)
所有者	富士通 (株)		
史料所在地	〒410-0396 静岡県沼津市宮本 140 富士通 (株) 沼津工場		
公開情報	原則非公開 (応相談)		
照会先	総務部 Email: fj-archives-history@dl.jp.fujitsu.com		



FACOM603F キャプスタン周辺



FACOM603F

HITAC 8700

2010 年度

超高性能電子計算機の国家プロジェクトの成果を活かした汎用大型機で、国産初の 32 ビット仮想アドレス方式が採用された。

製造年	1973 年	製造者	(株) 日立製作所
所有者	(株) 日立製作所		
史料所在地	〒140-8574 東京都品川区南大井 6-26-1 大森ペルポート A 館 (株) 日立製作所内		
公開情報	原則非公開 (応相談)		
照会先	https://www.hitachi.co.jp/products/it/portal/museum/		



HITAC 8700

NEAC システム 100

2011 年度

NECが開発した事務用小型コンピュータ。伝票発行から一括データ処理、マルチ・ワークまで9種の基本システムを提供。

製造年	1974 年	製造者	日本電気 (株)
所有者	京都コンピュータ学院 洛北校		
史料所在地	〒601-8407 京都府京都市南区西九条寺ノ前町 10-5 京都コンピュータ学院 京都駅前校内(京都コンピュータ学院 KCG 資料館)		
公開情報	公開中 (要予約)		
照会先	総務部 Tel.075-762-2030 https://www.kcg.ac.jp		



NEAC システム 100

OKITAC-4300C システム

2008 年度

日本の初期のミニコンピュータのひとつ。全面的に IC 化し、磁心記憶を採用して中型コンピュータ並みの高速性能を実現。

製造年	1974 年	製造者	沖電気工業 (株)
所有者	京都コンピュータ学院 洛北校		
史料所在地	〒601-8407 京都府京都市南区西九条寺ノ前町 10-5 京都コンピュータ学院 京都駅前校内(京都コンピュータ学院 KCG 資料館)		
公開情報	公開中 (要予約)		
照会先	総務部 Tel.075-762-2030 https://www.kcg.ac.jp		



OKITAC-4300C システム

MARS-105 用座席予約端末装置

2012 年度

全国のみどりの窓口を設置された座席予約端末装置で、制御装置、操作盤、切符等を印刷するプリンタからなる。

製造年	1975 年	製造者	(株) 日立製作所
所有者	日立チャネルソリューションズ (株)		
史料所在地	〒488-8501 愛知県尾張旭市晴丘町池上 1 日立チャネルソリューションズ (株)		
公開情報	原則非公開 (応相談)		
照会先	人事総務部庶務課 Tel.0561-54-7440		



MARS-105 用座席予約端末装置

LSI パッケージ MB11K 搭載の MCC ボード

2011 年度

世界初の全面 LSI 採用の超大型コンピュータモデル用に開発された、搭載モデルの高性能化に決定的な役割を果たした。

製造年	1976 年	製造者	富士通 (株)
所有者	富士通 (株)		
史料所在地	〒410-0396 静岡県沼津市宮本 140 富士通 (株) 沼津工場		
公開情報	公開中 (要予約)		
照会先	総務部 https://www.fujitsu.com/jp/about/plus/museum/ikedata/tour/		



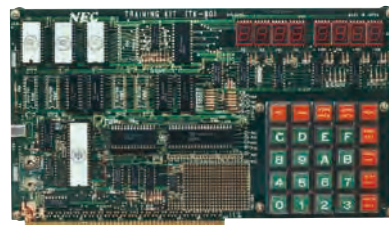
LSI パッケージ MB11K 搭載の MCC ボード

TK-80

2010 年度

1976 年に発売された 8 ビットマイクロコンピュータのトレーニングキットで我が国のマイコン時代の幕開けとなった。

製造年	1976 年	製造者	日本電気 (株)
所有者	NEC パーソナルコンピュータ (株)		
史料所在地	〒101-0021 東京都千代田区外神田 4-14-1 秋葉原 UDX NEC パーソナルコンピュータ (株)		
公開情報	原則非公開 (応相談)		
照会先	NEC パーソナルコンピュータ (株) Tel.03-6479-5500		



TK-80

HITAC M-180 論理パッケージ

2016 年度

HITAC M-180 は M シリーズの最初的大型機。IBM アーキテクチャを採用、国内の事務処理や科学技術計算の幅広いニーズに対応するとともに、海外輸出事業発展の基礎を築いた。

製造年	1976 年, 1979 年	製造者	(株) 日立製作所
所有者	(株) 日立製作所		
史料所在地	〒244-0817 神奈川県横浜市戸塚区吉田町 292 (株) 日立製作所 横浜事業所内		
公開情報	原則非公開 (応相談)		
照会先	https://www.hitachi.co.jp/products/it/portal/museum/		



LSI と汎用 ECL 型 IC の混在型論理パッケージ



汎用 ECL 型 IC のみの論理パッケージ

PANAFACOM Lkit-16

2010 年度

国内初の 1 チップ 16 ビットマイクロコンピュータ普及のための学習キットである、コンピュータ知識の普及に貢献した。

製造年	1977 年	製造者	パナファコム (株) (現・(株) PFU)
所有者	(株) PFU		
史料所在地	〒929-1192 石川県かほく市宇野気ヌ 98-2 (株) PFU 本社		
公開情報	原則非公開 (応相談)		
照会先	総務部 Tel.076-283-1212		



PANAFACOM Lkit-16

オートテラターミナル AT-20P

2011 年度

CD (自動支払機) と AD (自動預金機) を組み合わせた ATM (現金自動預払機) 時代の幕開けを担った装置。

製造年	1977 年	製造者	沖電気工業 (株)
所有者	沖電気工業 (株)		
史料所在地	〒370-8585 群馬県高崎市双葉町 3-1 沖電気工業 (株) 高崎事業所		
公開情報	原則非公開 (応相談)		
照会先	高崎総務チーム Tel.027-325-1111 (代)		



AT-20P

■ 京都大学 QA-1 ■

2013 年度

京都大学で開発された4台の算術論理演算装置を持つ並列処理コンピュータ。VLIW方式の先駆となった。

製造年	1977 年	製造者	京都大学工学部
所有者	国立科学博物館		
史料所在地	〒305-0005 茨城県つくば市天久保 4-1-1 国立科学博物館理工資料庫		
公開情報	限定公開（応相談）		
照会先	理工学研究部 https://www.kahaku.go.jp		

QA-1 外観



■ 構造化プログラミング言語 SPL ■

2017 年度

日立制御用コンピュータ HIDIC 80 のアプリケーションソフトウェアの信頼性・保守性の向上を図るため、米国の Ada に先行して開発された。

製造年	1977 年他	製造者	(株) 日立製作所
所有者	(株) 日立製作所		
史料所在地	〒319-1293 茨城県日立市大みか町 5-2-1 (株) 日立製作所 社会ビジネスユニット 制御プラットフォーム統括本部 大みか事業所		
公開情報	原則非公開（応相談）		
照会先	大みか事業所 技術部 Tel.0294-53-1111 https://www.hitachi.co.jp/products/it/control_sys/portal/ （総合問合せ）		



SPL コンパイラソースリスト



SPL 開発用ドキュメントとマニュアル

■ JW-10 ■

2008 年度

初の日本語ワードプロセッサ。「文節指定入力によるかな漢字変換機能」を実現し、日本語入力の道を開いた。

製造年	1978 年	製造者	東京芝浦電気 (株) (現・(株) 東芝)
所有者	(株) 東芝		
史料所在地	〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町 72-34 ラゾーナ川崎東芝ビル 2F 東芝未来科学館		
公開情報	非公開		
照会先	東芝未来科学館 Tel.044-549-2200 https://toshiba-mirai-kagakukan.jp/		



JW-10

■ MZ-80K ■

2012 年度

初期の8ビットパソコンの代表機種のひとつ。BASIC インタープリタを CMT から読み込み、種々の OS や言語が利用可能。

製造年	1978 年～1980 年	製造者	シャープ (株)
所有者	京都コンピュータ学院 洛北校		
史料所在地	〒601-8407 京都府京都市南区西九条寺ノ前町 10-5 京都コンピュータ学院 京都駅前校内(京都コンピュータ学院 KCG 資料館)		
公開情報	公開中（要予約）		
照会先	総務部 Tel.075-762-2030 https://www.kcg.ac.jp		



MZ-80K

■ 神戸大学 Lisp マシン FAST LISP ■

2011 年度

神戸大学が開発。ビットスライスプロセッサ上にマイクロプログラム化した Lisp インタプリタを搭載した高速 Lisp マシン。

製造年	1978 年～1979 年	製造者	神戸大学工学部システム工学科
所有者	神戸大学大学院システム情報学研究科		
史料所在地	〒657-8501 兵庫県神戸市灘区六甲台町 1-1 神戸大学大学院システム情報学研究科玄関ロビー		
公開情報	公開中（要予約）		
照会先	システム情報学研究科事務室 Tel.078-803-6257		



神戸大学 Lisp マシン FAST LISP

■ 磁気バブルメモリ製品群および BUBCOM80 ■

2015 年度

1970 年代後半から 80 年代に使われた磁気バブルメモリを搭載したボードおよびバブルカセットとその製造工程，ならびにバブルカセットを搭載できるパソコンである。

製造年	1978 年～1989 年	製造者	富士通（株）
所有者	富士通（株）		
史料所在地	〒410-0396 静岡県沼津市宮本 140 富士通（株）沼津工場		
公開情報	原則非公開（応相談）		
照会先	総務部 Email: fj-archives-history@dl.jp.fujitsu.com		



磁気バブルメモリ製品群および BUBCOM80

■ ベーシックマスター MB-6880 ■

2013 年度

萌芽期のパソコンの代表的な製品で，8 ビットマイコンを搭載し，BASIC によるプログラミングが可能。

製造年	1978 年	製造者	（株）日立製作所
所有者	国立科学博物館		
史料所在地	〒305-0005 茨城県つくば市天久保 4-1-1 国立科学博物館理工資料庫		
公開情報	限定公開（応相談）		
照会先	理工学研究部 https://www.kahaku.go.jp		



ベーシックマスター MB-6880 本体

■ PANAFACOM C-15E ■

2014 年度

1978 年発表の 16 ビットマイコン内蔵 C-15 の後継機で，適用分野を拡げ後のパソコン時代到来の先駆けとなった。

製造年	1979 年	製造者	パナファコム（株）（現・（株）PFU）
所有者	（株）PFU		
史料所在地	〒929-1192 石川県かほく市宇野気ヌ 98-2 （株）PFU		
公開情報	限定公開		
照会先	総務部 Tel.076-283-1212（代表） https://www.pfu.fujitsu.com/		



PANAFACOM C-15E

■ 大阪大学 EVLIS マシン ■

2011 年度

大阪大学で実現稼働させたマルチプロセッサによる Lisp の並列処理計算機。当時の大型最上位機に匹敵する実行速度を実現。

製造年	1979 年～1982 年	製造者	大阪大学工学部応用物理学第一講座
所有者	大阪大学大学院工学研究科		
史料所在地	〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-1 大阪大学大学院工学研究科 U1W 棟 2F		
公開情報	公開中		
照会先	大阪大学大学院工学研究科 Tel.06-6877-5111（代）		



大阪大学 EVLIS マシン

■ if800 モデル 30 ■

2015 年度

パソコンがビジネスにも使われるようになってきた時代の代表的機種。プリンタを内蔵するなどの特徴があり，保存状態も良好で，当時の技術レベルがよく理解できる。

製造年	1981 年	製造者	沖電気工業（株）
所有者	沖電気工業（株）		
史料所在地	〒370-8585 群馬県高崎市双葉町 3-1 沖電気工業（株）高崎事業所		
公開情報	原則非公開（応相談）		
照会先	高崎総務チーム Tel. 027-325-1111（代）		



if800 モデル 30 正面

PC-9801

2008 年度

NEC PC-9800 シリーズ初代機の 16 ビットパソコン。アプリケーションが充実しビジネス市場中心に広く受け入れられた。

製造年	1982 年	製造者	日本電気 (株)
所有者	NEC パーソナルコンピュータ (株)		
史料所在地	〒992-0023 山形県米沢市下花沢 2-6-80 NEC パーソナルコンピュータ (株) 米沢事業場		
公開情報	原則非公開 (応相談)		
照会先	事業支援部 Tel.0238-22-3333 https://www.nec-lavie.jp/		



PC-9801

紙幣還流型現金自動預払機 AT-100

2014 年度

世界で初めて、入金した紙幣をそのまま支払いに回せる紙幣還流機能を実現した現金自動預払機 (ATM)。

製造年	1982 年	製造者	沖電気工業 (株)
所有者	沖電気工業 (株)		
史料所在地	〒370-8585 群馬県高崎市双葉町 3-1 沖電気工業 (株) 高崎事業所		
公開情報	原則非公開 (応相談)		
照会先	高崎総務チーム Tel.027-325-1111 (代)		



AT-100

CASE ソフトウェア SEA/I

2016 年度

SEA/I は計算機援用ソフトウェア工学体系として業務用アプリケーション開発の標準化を促進し中小企業の情報化に多大の貢献をした。その関連史料一式が保存されており貴重である。

製造年	1983 年	製造者	日本電気 (株)
所有者	日本電気 (株)		
史料所在地	〒108-8001 東京都港区芝 5-7-1 NEC 本社ビル		
公開情報	原則非公開 (応相談)		
照会先	コーポレートコミュニケーション部 Tel.03-3798-6511		



史料一式



マニュアル (一部)

HITAC S-810 論理パッケージ

2015 年度

我が国で最初に完成し、出荷された本格的なスーパーコンピュータ HITAC S-810 の論理パッケージ。本機は並列パイプライン演算処理技術により 630MFLOPS の性能を実現した。

製造年	1983 年	製造者	(株) 日立製作所
所有者	(株) 日立製作所		
史料所在地	〒244-0817 神奈川県横浜市戸塚区吉田町 292 (株) 日立製作所 横浜事業所内		
公開情報	原則非公開 (応相談)		
照会先	https://www.hitachi.co.jp/products/it/portal/museum/		



HITAC S-810 論理パッケージ

NEC PC-100

2023 年度

パーソナルコンピュータの原型として、ビットマップディスプレイとマウスを備えた、国産初の量産機である。

製造年	1983 年	製造者	日本電気 (株)
所有者	NEC パーソナルコンピュータ (株)		
史料所在地	〒101-0021 東京都千代田区外神田 4-14-1 秋葉原 UDX 北 10 階		
公開情報	原則非公開 (応相談)		
照会先	NEC パーソナルコンピュータ 広報部 Email: press@necp.co.jp		

PC-100 の全景。縦に設置したカラー・グラフィックディスプレイは Xerox 社 ALTO のデザインを踏襲したものである



■ OASYS 100 及び親指シフトキーボード試作機 ■

2009 年度

初の親指シフト方式の日本語ワードプロセッサと試作キーボードである。
全仮名文字を1回のキー操作で入力できた。



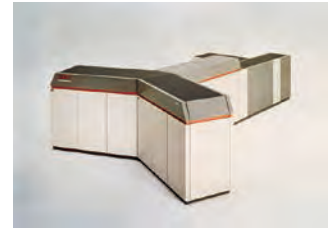
初めて親指シフト方式を採用した OASYS 100

製造年	1983 年	製造者	富士通 (株)
所有者	富士通 (株)		
史料所在地	〒410-0396 静岡県沼津市宮本 140 富士通 (株) 沼津工場		
公開情報	原則非公開 (応相談)		
照会先	総務部 Email: fj-archives-history@dl.jp.fujitsu.com		

■ NEC スーパーコンピュータ SX-2 パッケージ ■

2019 年度

直接液体冷却方式の LSI 高密度パッケージなどの技術を用いてマシンサイクル 6 ナノ秒を達成し、当時世界最速の 1.3 ギガ FLOPS を実現した。



SX-2 システム

製造年	1985 年	製造者	日本電気 (株)
所有者	日本電気 (株)		
史料所在地	〒183-8501 東京都府中市日新町 1-10 NEC 府中事業場		
公開情報	原則非公開 (応相談)		
照会先	インフラ・テクノロジーサービス事業部門 戦略・企画室 Tel.03-3454-1111 (大代表) https://www.nec.co.jp/		

■ T1100 ■

2011 年度

世界初の IBM PC 互換ラップトップ PC。PC をいつでも、どこでも使える、身近なノート PC へと進化させた。



T1100

製造年	1985 年	製造者	(株) 東芝
所有者	(株) 東芝		
史料所在地	〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町 72-34 ラゾーナ川崎東芝ビル 2F 東芝未来科学館		
公開情報	非公開		
照会先	東芝未来科学館 Tel.044-549-2200 https://toshiba-mirai-kagakukan.jp/		

■ 初代「一太郎」 ■

2009 年度

1985 年 8 月に発売され日本人に使いやすい機能と操作性を実現した日本語ワープロソフトとして高い人気を得た。



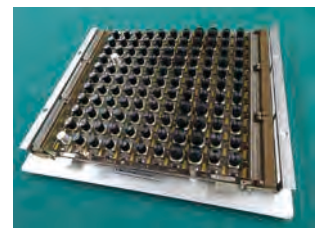
初代「一太郎」パッケージ

製造年	1985 年	製造者	(株) ジャストシステム
所有者	(株) ジャストシステム		
史料所在地	〒771-0189 徳島県徳島市川内町平石若松 108-4 (株) ジャストシステム		
公開情報	原則非公開 (応相談)		
照会先	経営企画室 Tel.03-5324-7900		

■ FACOM VP シリーズ E モデルの MCC ボード ■

2019 年度

初めて 1GFLOPS を超える性能を達成した VP シリーズの心臓部、400, 1,300 ゲートの LSI を 121 個搭載した MCC ボード。



FACOM VP シリーズ E モデルの MCC ボード

製造年	1987 年	製造者	富士通 (株)
所有者	富士通 (株)		
史料所在地	〒410-0396 静岡県沼津市宮本 140 富士通 (株) 沼津工場		
公開情報	原則非公開 (応相談)		
照会先	総務部 Email: fj-archives-history@dl.jp.fujitsu.com		

HITAC S-820

2019 年度

複数のベクトル要素を並列処理する要素並列パイプライン制御などの技術を用いて、当時世界最速の3ギガFLOPSを実現した。

製造年	1987 年	製造者	(株) 日立製作所
所有者	(株) 日立製作所		
史料所在地	〒244-0817 神奈川県横浜市戸塚区吉田町 292 (株) 日立製作所 横浜事業所内		
公開情報	原則非公開 (応相談)		
照会先	https://www.hitachi.co.jp/products/it/portal/museum/		



保存されている HITAC S-820 の拡張記憶および主記憶筐体

FACOM6715D

2014 年度

汎用機で日本語処理をサポートした世界初のシステムに対応する日本語ラインプリンタ装置。

製造年	1993 年	製造者	富士通 (株)
所有者	富士通 (株)		
史料所在地	〒410-0396 静岡県沼津市宮本 140 富士通 (株) 沼津工場		
公開情報	原則非公開 (応相談)		
照会先	総務部 Email: fj-archives-history@dl.jp.fujitsu.com		



FACOM6715D 内観写真

地球シミュレータ

2019 年度

スーパーコンピュータの計算性能のベンチマークテストで 2002 年 6 月から 2004 年 11 月まで 5 期連続で世界ランクトップを維持した。

運用開始	2002 年 3 月	開発者	宇宙開発事業団 (現・宇宙航空研究開発機構), 日本原子力研究所 (現・日本原子力研究開発機構), 海洋科学技術センター (現・海洋研究開発機構), 日本電気 (株)
所有者	海洋研究開発機構		
史料所在地	〒236-0001 神奈川県横浜市金沢区昭和町 3173-25 海洋研究開発機構 横浜研究所		
公開情報	限定公開 (応相談)		
照会先	【地球シミュレータについて】 付加価値情報創生部門 地球情報基盤センター 計算機システム技術運用グループ Tel.045-778-5770 https://www.jamstec.go.jp/es/ 【見学について】 海洋科学技術戦略部 広報課 Tel.046-867-9069		



2002 年当時のシミュレータ棟見学窓からの様子

スーパーコンピュータ「京」

2019 年度

2011 年に世界で初めて 10 ペタフロップス (1 秒間に 1 京回の計算) の計算性能を達成したスーパーコンピュータ。

共用期間	2012 年～2019 年	開発者	理化学研究所・富士通 (株)
所有者	理化学研究所		
史料所在地	〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町 7-1-26 理化学研究所計算科学研究センター 1 階展示エリア		
公開情報	新型コロナウイルス感染症の影響で公開停止中		
照会先	計算科学研究推進室 Tel.078-940-5800 Email: r-ccs-koho@ml.riken.jp		



展示されている「京」

■ 京都コンピュータ学院 KCG 資料館

2008 年度

1963 年の学院創立以来使用した内外の汎用コンピュータ、ミニコン、オフコン、パソコン、周辺機器など多数保存し展示。

●分散コンピュータ博物館

所在地	〒601-8407 京都府京都市南区西九条寺ノ前町 10-5 京都コンピュータ学院 京都駅前校内
公開情報	公開中（要予約）
照会先	総務部 Tel.075-762-2030 https://www.kcg.ac.jp



大型・中型の汎用コンピュータ

■ 東京農工大学情報工学科西村コンピュータコレクション

2008 年度

西村恕彦が教育用資料として収集、1960 年前後のコンピュータの部品、取扱説明書、マニュアル類が中心。タイガー計算器なども保管。

●分散コンピュータ博物館

所在地	〒184-8588 東京都小金井市中町 2-24-16 東京農工大学工学研究院先端情報科学部門（7 号館）
公開情報	原則非公開（応相談）
照会先	東京農工大学先端情報科学部門 教授 金子敬一 Tel.043-388-7448（担当 宮島） https://www.eecs.tuat.ac.jp/



TAC ブラウン管記憶装置

■ 東京理科大学なるほど科学体験館（近代科学資料館附属施設）

2009 年度

科学フロアでは、そろばんから機械式計算機、電卓、パソコンなどの実物を展示している。器具を使って数学を体験できる数学フロアも併設されている。真空管計算機、パラメロン計算機はキャンパス内の別棟に展示中。

●分散コンピュータ博物館

所在地	〒278-8510 千葉県野田市山崎 2641 野田キャンパス
公開情報	公開中
照会先	東京理科大学なるほど科学体験館 Tel.04-7122-9651 https://www.tus.ac.jp/info/setubi/naruhodo/index.html



計算機の歴史コーナー内観

■ 東北大学サイバーサイエンスセンター展示室

2009 年度

東北大学と NEC が共同開発した科学技術用パラメロン計算機、歴代コンピュータの部品や装置を展示。

●分散コンピュータ博物館

所在地	〒980-8578 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3 東北大学サイバーサイエンスセンター
公開情報	公開中
照会先	東北大学サイバーサイエンスセンター Tel.022-795-3407 https://www.cc.tohoku.ac.jp



東北大学サイバーサイエンスセンター展示室

■ 北陸先端科学技術大学院大学 JAIST 記号処理計算機コレクション

2010 年度

1980 年代に NTT が開発した LISP マシンの ELIS など多数の記号処理計算機を保存・展示。

●分散コンピュータ博物館

所在地	〒923-1292 石川県能美市旭台 1-1 北陸先端科学技術大学院大学 情報科学研究棟 1F
公開情報	公開中
照会先	広報室 広報係 Tel.0761-51-1031 Email: kouhou@jaist.ac.jp



ELIS 8100 シリーズ（右）および 8200 シリーズ（左）

■ NTT 技術史料館（NTT の歴史的なコンピュータの展示エリア）

2011 年度

日本電信電話公社発足以降の半世紀を中心に NTT グループの電気通信における技術開発の歴史的資産を系譜化し集大成して展示。

●分散コンピュータ博物館

所在地	〒180-8585 東京都武蔵野市緑町 3-9-11 NTT 技術史料館（NTT 武蔵野研究開発センタ内）
公開情報	公開中
照会先	NTT 技術史料館 Tel.0422-59-2093 https://hct.lab.gvm-jp.groupis-ex.ntt/contact/index.html



NTT 技術史料館外観

■ 計算科学振興財団 高度計算科学研究支援センター展示コーナー

2012 年度

世界一となったスパコン NWT, CP-PACS, 地球シミュレータの実機モデル、京のパネル、歴史年表などを展示。

●分散コンピュータ博物館

所在地	〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町 7-1-28 計算科学センタービル 2F
公開情報	公開中
照会先	計算科学振興財団 Tel.078-599-5020（代表） https://www.j-focus.or.jp/



高度計算科学研究支援センター展示コーナー

■ 神戸大学経済経営研究所 経営機械化展示室

2013 年度

国産初の鐘淵実業製 PCS 用分類機など、戦中・戦後に導入された 28 点の歴史的機器が保存されている。

●分散コンピュータ博物館

所在地	〒657-8501 兵庫県神戸市灘区六甲台町 2-1 神戸大学経済経営研究所
公開情報	公開中（要予約）
照会先	神戸大学経済経営研究所 Tel.078-803-7270



神戸大学経済経営研究所

■ 情報・システム研究機構 統計数理研究所 計算機展示室

2015 年度

統計数理研究所で使用された各種コンピュータおよび周辺装置を展示。1980～90 年の機器が特に充実している。

●分散コンピュータ博物館

所在地	〒190-8562 東京都立川市緑町 10-3 大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 統計数理研究所 地下 1F
公開情報	公開中（要予約）
照会先	統計数理研究所 運営企画本部 Tel.050-5533-8580 https://www.ism.ac.jp/ism-tour/



計算機展示室

■ 日立大みか制御史料室

2017 年度

日立製作所の制御用コンピュータ HIDIC をはじめとした情報制御システムの実機、プリント板、文献等を展示。

●分散コンピュータ博物館

所在地	〒319-1293 茨城県日立市大みか町 5-2-1（株）日立製作所 社会ビジネスユニット 制御プラットフォーム統括本部 大みか事業所
公開情報	原則非公開（応相談）
照会先	大みか事業所 技術部 Tel.0294-53-1111 https://www.hitachi.co.jp/products/it/control_sys/portal/ （総合お問合せ）



計算制御史の展示パネル

富士通 DNA 館

2019 年度

富士通の通信・コンピュータ・周辺装置・部品（半導体他）を展示、ものづくりの "DNA" を継承する場として活用。

●分散コンピュータ博物館

所在地	〒410-0396 静岡県沼津市宮本 140 富士通（株）沼津工場
公開情報	原則非公開（応相談）
照会先	総務部 Email: fj-archives-history@dl.jp.fujitsu.com



コンピュータと周辺機器の展示

京都産業大学ギャラリー

2022 年度

バッチ処理時代に大学での事務処理・教育用途に使用されていた大型汎用機を中心に展示されている。TOSBAC-3400 Model40 の周辺機器も含めたハードウェア一式とプログラムのパンチカードデッキ等のソフトウェア資料があり、当時の学生がどのようにデータ入力していたかを記録した映像資料とともに展示されている。

●分散コンピュータ博物館

所在地	〒600-8533 京都府京都市下京区中堂寺命婦町 1-10
公開情報	公開中（展覧会開催期間）
照会先	京都産業大学むすびわざ館事務室 Tel.075-277-0254 https://www.kyoto-su.ac.jp/facilities/musubiwaza/gallery/index.html



京都産業大学ギャラリー内観

科学技術継承財団「マイコン博物館」と「夢の図書館」

2022 年度

初期のミニコン、パソコン、ワークステーションと関連資料、技術雑誌等を大量に保存、展示している。2024 年度は一般財団法人となり青梅駅前に移転した。移転により展示スペースも増えた。コンピュータ、資料等の寄贈を受け付けている。ほかに、アマチュア無線機器や模型飛行機、鉄道模型の展示も併設している。

●分散コンピュータ博物館

所在地	198-0082 東京都青梅市仲町 295 青梅プラザ
公開情報	公開中
照会先	非営利型一般財団法人 科学技術継承財団 Tel.050-6865-3870 「マイコン博物館」「夢の図書館」： https://scitech.or.jp/museum



「マイコン博物館」の展示は、発表年代順に並べて展示している

機器名

14-B	6	NEAC シリーズ 2200 モデル 50	12
2400B 型ラインプリンタ	16	NEAC シリーズ 2200 モデル 500 論理パッケージ ...	12
ASPET/71 光学的文字読取装置.....	15	NEAC シリーズ 2200 モデル 700 パッケージ.....	13
Busicom 141-PF	15	NEC PC-100.....	21
CASE ソフトウェア SEA/I	21	NEC スーパーコンピュータ SX-2 パッケージ.....	22
CS-10A	11	NHK コンピュータ講座資料一式	15
DIPS-1 構成部品 (中央処理装置等)	15	OASYS 100 及び親指シフトキーボード試作機	22
DIPS4150 形磁気ドラム記憶装置	14	OKITAC-4300C システム	17
ETL Mark II	4	OKITAC 5090C	10
ETL Mark IV パッケージおよび磁気ドラム	5	OKITYPER-2000	8
FACOM128B	7	PANAFACOM C-15E	20
FACOM138A 一式	7	PANAFACOM Lkit-16	18
FACOM201	8	PC-9801.....	21
FACOM230-25 システム一式	16	PDP-8/I	15
FACOM603F 磁気テープ装置	17	SCK-201 形漢字鍵盤さん孔機	13
FACOM6715D.....	23	SENAC-1 (NEAC-1102)	6
FACOM VP シリーズ E モデルの MCC ボード.....	22	SONY NEWS ワークステーション	1
FUJIC.....	5	T1100.....	22
H-8564 磁気ディスク駆動装置	13	TAC ウィリアムス管・真空管および関連資料	7
HARP 5020 関連資料	11	TK-80.....	18
HIPAC MK-1	5	TOSBAC-1100D	12
HITAC 10	14	TOSBAC-3400	16
HITAC 201	8	TTL 論理回路カード (FACOM230-60 搭載).....	14
HITAC 301 部品	5	UNIVAC120.....	4
HITAC 3010.....	9	USAC-1010	12
HITAC 5020 および関連部品	11	USAC-3010	13
HITAC 8700	17	オートテラターミナル AT-20P	18
HITAC 8800 部品類	16	カシオ ミニ	16
HITAC M-180 論理パッケージ	18	スーパーコンピュータ「京」	23
HITAC S-810 論理パッケージ	21	タイガー計算器 No.59	2
HITAC S-820	23	パラメトロンアーカイブス.....	3
if800 モデル 30.....	20	パラメトロン素子.....	4
JIS FORTRAN 入門 (上) (下).....	14	ベーシックマスター MB-6880	20
JW-10	19	ページ式和欧文電信機「55 型テレタイプ」.....	3
KDC-I 論理パッケージ	8	リレー式計算機 AL-1 型.....	10
KT-Pilot.....	9	ワイヤドットプリンタ.....	14
LSI パッケージ MB11K 搭載の MCC ボード	18	大阪大学 EVLIS マシン	20
MADIC-IIA システム一式	10	大阪大学真空管計算機.....	3
MARS-1.....	7	沖電気数字印刷電信機.....	3
MARS-101	10	京都大学 QA-1	19
MARS-105 用座席予約端末装置	17	強震応答解析用アナログ計算機 SERAC	9
MELCOM81.....	13	九元連立方程式求解機.....	2
MELCOM 1101	10	慶應義塾大学トランジスタ計算機 K-1.....	7
MUSASINO-1B	8	構造化プログラミング言語 SPL	19
MZ-80K.....	19	神戸大学 Lisp マシン FAST LISP	19
NEAC-1101	6	紙幣還流型現金自動預払機 AT-100	21
NEAC-1210	12	磁気バブルメモリ製品群および BUBCOM80.....	20
NEAC-2203	9	自己相関係数計算機.....	4
NEAC-2203 NARC	9	自働算盤.....	2
NEAC-2206	11	初代「一太郎」	22
NEAC-R3 アナログコンピュータ.....	6	川口式電気集計機及び亀の子型穿孔機.....	2
NEAC システム 100	17	地球シミュレータ.....	23
		潮候推算機.....	5
		東京オリンピック情報システム関連資料.....	11

東京大学生産技術研究所微分解析機 (トルク増幅機などの構成部品).....	4
微分解析機.....	2
物理乱数発生装置群.....	3
翻訳実験用計算機 KT-1 論理パッケージ, 磁気ドラム ...	6

施設名

NTT 技術史料館 (NTT の歴史的なコンピュータの展示エリア)	25
科学技術継承財団 「マイコン博物館」と「夢の図書館」.....	26
京都コンピュータ学院 KCG 資料館	24
京都産業大学ギャラリー.....	26
計算科学振興財団 高度計算科学研究支援センター 展示コーナー.....	25
神戸大学経済経営研究所 経営機械化展示室	25
情報・システム研究機構 統計数理研究所 計算機展示室	25
東京農工大学情報工学科 西村コンピュータコレクション.....	24
東京理科大学なるほど科学体験館 (近代科学資料館付属施設).....	24
東北大学サイバーサイエンスセンター展示室.....	24
日立大みか制御史料室.....	25
富士通 DNA 館.....	26
北陸先端科学技術大学院大学 JAIST 記号処理計算機コレクション.....	24

製造者

Digital Equipment Corporation	15
Légé 社 (英国).....	5
PFU	12, 13, 18, 20
カシオ計算機.....	6, 10, 16
シャープ.....	11 19
ソニー.....	1
ジャストシステム.....	22
タイガー計算器.....	2
パナソニック モバイルコミュニケーションズ	10
ビジコン.....	15
レミントン・ランド社.....	4
宇宙航空研究開発機構.....	23
大阪大学.....	3, 20
沖電気工業.....	3, 8, 10, 14, 16, 17, 18, 20, 21
海洋研究開発機構.....	23
九州大学.....	6
京都大学.....	9, 19
慶應義塾大学.....	7
神戸大学.....	19
産業技術総合研究所.....	4, 5, 15
昭和航空計器.....	2
新興製作所.....	13
通信省電信燈臺用品製造所.....	2
東京エレクトロン デバイス	3
東京大学.....	2, 4, 7, 14
東芝.....	3, 9, 12, 15, 16, 19, 22
日本アイ・ビー・エム.....	11
日本原子力研究開発機構.....	23
日本電気.....	6, 9, 11, 12, 13, 17, 18, 21, 22, 23
日本電子測器.....	4
日本電信電話.....	8, 14, 15
日本放送協会.....	15
日立製作所 ... 3, 5, 7, 8, 9, 10, 11, 13, 14, 16, 17, 18, 19, 20, 21, 23	
富士フィルム.....	5
富士通.....	4, 7, 8, 14, 16, 17, 18, 20, 22, 23
三菱電機.....	10, 13
矢頭商会.....	2
理化学研究所.....	23

所有者

NEC パーソナルコンピュータ	18, 21
NHK 出版	15
PFU	12, 13, 18, 20
カシオ計算機	6
シャープ	11
ジャストシステム	22
パラメトロンアーカイブス保存会	3
大阪大学	3, 6, 20
大崎真一郎	15
沖電気工業	3, 8, 14, 16, 18, 20, 21
海上保安庁海洋情報部	5
海洋研究開発機構	23
科学技術継承財団 マイコン博物館	1
桒尾俊雄記念財団	16
片柳学園	12
北九州市	2
九州大学	6
京都コンピュータ学院	11, 12, 15, 16, 17, 19
京都大学	8, 14
慶應義塾大学	7
神戸大学	19
国立科学博物館	2, 4, 5, 9, 10, 15, 19, 20
新興製作所	13
専修大学	10
総務省統計局	2
電気通信大学	10
東海大学	9
東京大学	4, 14
東京農工大学	7, 11, 14
東京理科大学	2, 4, 8
統計数理研究所	3
東芝	9, 19, 22
日本アイ・ビー・エム	11
日本電気	6, 9, 12, 13, 21, 22
日本電信電話	8, 14, 15
日本放送協会	15
東日本旅客鉄道	7
日立製作所	5, 8, 9, 11, 13, 16, 17, 18, 19, 21, 23
日立チャネルソリューションズ	17
富士通	4, 7, 16, 17, 18, 20, 22, 23
三菱電機インフォメーションネットワーク	13
理化学研究所	23
和歌山大学	10
早稲田大学	4, 5

選定委員会

〔歴史特別委員会〕

委員長 橋爪 宏達（（独）大学改革支援・学位授与機構）

幹事 旭 寛治（（株）日立製作所）

委員 小橋 喜嗣（（株）サイバー創研）

喜多 千草（京都大学）

高橋 尚子（國學院大學）

高橋 義雄（富士通（株））

前島 正裕（国立科学博物館）

オブザーバ 前山 和喜

情報処理技術遺産 <2024年度>

2025年3月14日発行

一般社団法人 情報処理学会

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F

Tel.03-3518-8374 Fax.03-3518-8375 <https://www.ipsj.or.jp/>

〔コンピュータ博物館〕<https://museum.ipsj.or.jp/>

©2025 一般社団法人 情報処理学会 <無断複写・転載を禁ず>

